

いつも気楽にたのしく...

# 10月ぶらっと通信

〒917-0382 福井県大飯郡おおい町名田庄久坂 3-21-1

◆名田庄公民館 ☎0770-67-3250  
(開館 9:00~22:00)

◆名田庄図書館 ☎0770-67-3703  
(開館 9:00~18:00)


◆住民サービス室 ☎0770-67-2222  
(開庁 8:30~17:15) ※土・日・祝日閉庁


10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

 は休館日です。

 は図書館のみ休館です。

**休館・閉館中の  
図書返却について**

ぶらっと正面玄関横の返却ポストをご利用ください。  
CD、DVD、町外から借りた図書は開館中にカウンターへ直接返却してください。



◎新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため館内行事活動に規制があり、皆さまには大変ご迷惑をおかけしております。今後も引き続きご理解ご協力をお願い致します。

## 10月行事予定

★マークは、事前に申込みをお願いします。

- 1日(土) 10:00~ おしゃべりフェスタ(兵瀬)【公民館】
- 1日(土) 11:10~11:30 おはなしのへや【図書館】
- 5日(水) 13:30~16:00 布絵本の会【図書館】
- 6日(木) 10:30~11:30 出張図書館【図書館】
- 6日(木) 19:30~20:30 文七踊練習会【公民館】
- 13日(木) 13:30~15:30 源氏物語を読む会【図書館】
- 16日(日) 14:00~ 歴史講座「名田庄の神社と若連中」【図書館】
- 17日(月)~23日(日) 里山まつり作品展示【公民館】
- 20日(木) 10:30~11:30 出張図書館【図書館】
- 23日(日) 9:30~ 里山まつりステージ発表【公民館】
- 30日(日) 10:00~13:00 ★きのご観察会【公民館・生涯学習推進委員会】

### 里山まつり2022(10/17~23)

今年はステージ発表も開催！  
飯めしあがれこにおさん&岡由美さんのお笑い司会トークも帰ってきました！  
園児・小中学校生や地域の皆さんの力作展示も、ぜひお楽しみください☆

### きのご観察会2022(10/30)

場所：八ヶ峰家族旅行村周辺  
きのごアドバイザーと一緒に散策し、いろいろなきのごを見つけましょう。  
食べられるきのごでピザも作りますよ！  
定員：15名 参加費：300円  
詳細・申込み：名田庄公民館





今回は、月一回読書好きな仲間が集まり、名田庄図書館（ミーティング室）で、読書会を楽しんでいる仲間、「源氏物語を読む会」の皆さんを紹介します。（現在会員 10 名）  
世話役・上中きみ子さん

### 気軽に飛び込める古典の世界

昭和57年1月 旧名田庄山村開発センター内の図書館司書だった上中きみさんは、「読書を通じて村内の輪を広げよう!」と呼びかけ、読書愛好家の主婦14名が集まり、『名田庄読書グループ』の誕生となりました。

当初は、現代小説をテキストに、月1回読書感想会を開いていましたが、会員より、古典『源氏物語を読む会』の提案があり、平成3年3月より取り組み始めました。

「源氏物語」の魅力にどんどん引き込まれるうちに十数年が経ち、その活動が認められ、平成19年11月には全国優良読書グループとして表彰されました。

現在は会員が10名（小浜市からも2名参加）で気心の知れた仲間でもあり、順番に朗読をする時は、互いに読み方を教え合うそうです。



### 源氏物語の魅力

『源氏物語』と聞くと、「難しい読み物」という印象だけど、全然そんなことはなく、1000年前も現代も同じような感性を持ち、生き、恋に落ちて悩んでいたのだと共感でき、今読んででもおもしろくワクワクする。「平安貴族の一日や御所の中のこともよくわかりおもしろい。」「衣擦れや木々のそよぎ、その人の匂いなどを五感で感じられる。」と、登場人物の魅力や心理描写などを細かく語られました。

また、朗読は、耳から源氏物語を味わうことで、毎回新鮮さを感じられ、その場の雰囲気や伝わってくるそうです。「源氏物語の人間模様は現代も通じるものがあり、単に光源氏のプレイボーイの話だけでなく、実は政治が絡んでいたりと、宮中でのしきたりが今の行事に通じていたりするのも興味深いところ。」と、文章の美しさを始め、広いジャンルで話してくださいました。

### 「世界に誇れる文化遺産」

世話役の上中さんは、みんなが源氏物語をより理解できるようにと、毎回、写真や図説などの資料を準備しておられます。

「みんなにあらずじを説明せんなんから、前の日は、古語辞典やら口語辞典を広げて必死で予習せんなんのやわ〜」と苦笑いしながらも、むしろその予習を楽しんでおられるように見えました。



お香を焚いてその時代に思いを馳せたり、コロナ禍前は、より源氏の世界の理解を深めるために、みんなで「源氏物語ミュージアム」（宇治）や「京都御所」など関連施設の見学にも出かけていたそうです。（見学は来年から実施予定とのこと・・・お楽しみの1つですね!）

### 今後の目標

現在、会では現代語訳を読まれています（村山リウ・瀬戸内寂聴など、作家によって作品の魅力も異なるそうです）が、今後はいろいろな著者の「源氏物語」を長い年月をかけて読み、理解し掘り下げていくこと、そしていつかは「原文をスラスラと朗読でき、辞書や解説無しで内容を味わえるようになりたい!」と、熱く語られ、より充実した活動を目指しておられます。



### 小浜警察署・名田庄駐在所より

## 注意

### 市役所職員を装った給付金やお金の払い戻しの電話に注意!

「給付金（または払い戻し）の申請書を送ったが申請されていないので電話した・銀行で手続きができるので「口座番号」「暗証番号」を教えてほしい・後で銀行から電話がある」などと言う

↓（ニセ銀行員からの電話に従ってしまうと・・・）

- ATMに誘い出されお金を振り込む手続きをさせられる
- 勝手に口座を作られて預貯金を引き出される...などの危険性があります! 絶対に詐欺にかからないように!

事件発生時・連絡先...0770-56-0110



### ☆公民館雑記帳☆

10月と言えば、「里山まつり!」▼今年はコロナ禍となり3年ぶりにステージ部門（23日）復活です♪▼作品展は17日より開催いたします▼ステージ出演者も作品出展者も里山まつりの発表を目標に、練習や活動を積み重ねてきています▼まだいろいろな規制の中での里山まつりですが、やっと大きな一歩を踏み出すことができるようになりました▼これまで通りに感染予防を徹底しながら少しずつ元の生活に戻っていることを実感します▼どうぞ、里山まつりに足をお運びください▼(N)

# 館内行事より

## ◆公開落語勉強会◆ (9/3)

小浜市で開催の「ちりとてちん杯」(アマチュア女性落語家による全国大会)に名田庄からデビューの“太鼓亭春爺”さん(実は、ぶらっと住民サービス室の職員)の「公開落語勉強会」がありました。とても初舞台とは思えない、堂々たる落語が披露され、会場からは応援の温かい拍手が送られていました。



名田庄亭 夕月さん



若杯亭 青葉さん



今回デビューの太鼓亭 春爺さん

## ◆昆虫観察会◆ (9/11)



昆虫に詳しい、山田虹太郎さんと井尻雅己さんと一緒に昆虫採集に出かけました。自然の中に生息するいろいろな虫を捕まえ、新しい発見や知識を学んだ子どもたち。ますます身近な生き物に興味関心を高めた様子でした。(採取後は、元の場所に放しました)

## ◆たのしいハンドメイド◆ (9/17)

講師の橋元幸子さん(若狭町)に教えていただき、ハロウィンの壁飾りを作りました。

パーツを縫い合わせる針仕事…皆さん口数も減り集中して取り組んでおられました。

かわいい魔女とほうきが完成♪  
里山まつりで展示します。ぜひごらんください!



## ◆火育～みんなで花火～◆ (9/17)



花火を通して、マッチのすり方や火のつけ方、扱い方、後始末の仕方などを、親子で経験する教室を開きました。

ドキドキしながら慣れない手つきでマッチをすり、花火を楽しんだ子どもたち。“火”の大切さ、怖さ、熱を、改めて感じ取っていたようでした。(火遊びは絶対にしないでね!)

## ◆ひだまり作品展◆ (~9/30)

小規模多機能ホーム「ひだまり」の利用者さんの作品展がありました。

個人や共同の力作がたくさん並び、根気のいる細かい丁寧な作品を前に、来館の皆さんは感心して観ておられました。



## 名田庄図書館歴史講座開催おしらせ!

### 名田庄の神社と若連中

— 神社奉納物調査から —

日時：10月16日(日) 14:00~15:30  
場所：里山文化交流センターぶらっと 活動室

講師：多仁 照廣 氏

(若狭路文化研究所所長・元敦賀女子短期大学教授)

【主催/おおい町立名田庄図書館 共催/おおい町立郷土資料館】

神社に奉納された灯籠や狛犬などの石造物。これらの中には「若連中」や「若者中」の文字がみられ、地域を支える若者や青年団によって奉納されたものもあります。このような団体は地域においてどのような役割や機能を果たしていたのか。普段あまり気にかけることが少ない石造物から、文化財とはなにか? 未来へ遺したいもの、遺すことの大切さについてお話いただけます。どうぞ、ご参加ください。

申込・名田庄図書館 67-3703

# ＜新刊案内(しんかんあんない)＞

新着本の一部をご紹介します。  
図書館のHPでも公開しており、検索や予約をすることができます。



## 📖 こども向け

秋の夜長☆  
ゆったりと本の世界で遊んでみませんか？

### ◆ えほん ◆



- 『まよなかのおしっこ』 さいとう しのみ/作
- 『へんてこはやくちことば』 新井 洋行/作 絵
- 『マシュマロおばけ』 プリシラ フリードリック
- 『そばにいるよ、わたしも』 スムリティ ホールズ
- 『あつめる!はこぶ!せいそうしゃ』 片平 直樹/ぶん  
岡本 よしろう/え
- 『クリシュナのつるぎ』 秋野 癸巨矢/文
- 『海のがみのゆうびんや』 ミシェル クエヴァス/文  
エリン E.ステッド/絵
- 『エリック・カールのえいごがいっぱいどうぶつあつまれ』  
エリック カール/絵
- 『すけすけのりもの』 なかしま じゅんこ/作
- 『めをさませ』 五味 太郎/作
- 『うまにんげん』 板尾 創路/作 大串 ゆうじ/絵

### ◆ ものがたり ◆

- 『ふしぎな図書館とアラビアンナイト』 廣嶋 玲子
- 『きりんのまいにち』 二宮 由紀子
- 『トラからぬすんだ物語』 テェ ケラー
- 『ロドリゴ・ラウバインと従者クニルプス』  
ミヒヤエル エンデ
- 『笹森くんのスカート』 神戸 遙真
- 『海のこびととひみつの島』 サリー ガードナー

### ◆ しらべる・ちしき・しゅみ ◆

- 『オオムラサキと里山の一年』 筒井 学/写真と文
- 『かみなり』 武田 康男/監修 写真
- 『いえのなかのぼやき妖怪ずかん』 ござき ゆう
- 『はじめて読む!海外文学ブックガイド』 越前 敏弥ほか
- 『じぶんでよめるたべものずかん』 成美堂出版編集部
- 『となりのホンドギツネ』 渡邊 智之/写真 文

## 📖 一般向け

### ◆ 小説・エッセイ ◆

- 『朽ちゆく庭』 伊岡 瞬
- 『燃えよ、あんず』 藤谷 治
- 『フクロウ准教授の午睡』 伊与原 新
- 『広重ぶるう』 梶 よう子
- 『氷の致死量』 櫛木 理宇
- 『紅だ!』 桜庭 一樹
- 『日本人の真価』 藤原 正彦
- 『うえから京都』 篠 友子
- 『マイ・プレゼント』 青山 美智子
- 『号外!幕末かわら版』 土橋 章宏
- 『蹴れ、彦五郎』 今村 翔吾
- 『ただいまを生きる』 水上 勉
- 『こいごころ』 畠中 恵
- 『作家刑事毒島の嘲笑』 中山 七里
- 『水の月』 中江 有里
- 『夢を売る百貨店』 イ ミイエ
- 『両手にトカレフ』 ブレイディみかこ

名田庄にもいる身近な  
キツネの写真絵本。キツネ  
の世界をのぞいてみよう!

### ◆ 趣味・知識・実用書 ◆

- 『人が集まるSNSのトリセツ』 小椋山 美由紀
- 『目でみる日本史』 岡部 敬史
- 『東大式節約勉強法』 布施川 天馬
- 『今こそ学びたい日本のこと』 蜂谷 翔音
- 『県境マニアと行くくるっとふしぎ県境ツアー』  
田仕 雅淑
- 『ハチのいない蜂飼い』 西村 玲子
- 『エハラ家の楽しすぎるホットプレートごはん』  
エハラ マサヒロ

### ◆ インフィクション ◆

- 『母さん、ごめん。2』 松浦 晋也
- 『6カ国転校生ナーシャの発見』 キリーロバ ナージャ
- 『終止符のない人生』 反田 恭平
- 『僕の心臓は右にある』 大城 文章
- 『SHO-TIME』 ジェフ フレッチャー

### ◆ その他 ◆

- 『あのデイサービスには、なぜ人が集まるのか』 糠谷 和弘

話題作!  
認知症の母の介護奮闘記の②  
①も有ります。

### ◆◆ 貸出・予約の多い本 ◆◆ (R4. 8~R4. 9)

#### ◆ 貸出 ◆

- 『Another アザ-』 綾辻 行人
- 『鷹の系譜』 堂場 瞬一
- 『任侠楽団』 『石礫』 今野 敏

#### ◆ 予約 ◆

今回も該当する作品がありませんでした。  
※今、図書館になくても、諦めないで、お気軽  
に、図書館員にお申し付けください。◎  
※他の図書館からも取り寄せ出来ます◎

### ☆図書館雑記帳☆

#### えほんのロングセラーコーナー☆

長く読み継がれ愛されてきた絵本たちを集めた  
【えほんのロングセラーコーナー】が新しくできました♪  
はらぺこあおむし、ぐりとぐら、100万回生きたねこ など…  
時代や国を超え、今では親子3世代にわたって読み継がれて  
いる作品ばかりです。  
子どもさんは名作と出会うきっかけに、大人の方にとっては  
思い出深く、愛着のある絵本たちと再会できる、懐かしいコ  
ーナーになるのではないのでしょうか…!  
場所は絵本コーナーを奥に進み、昔話コーナーのお隣です。  
ぜひ覗いてみてください(/・ω・)/ (ゆ)